令和7年度オープンイノベーション創出支援事業委託業務
企画提案に係る質問と回答

令和7年3月11日

令和7年3月3日から令和7年3月11日15時までに受付しましたご質問について、以下のとおり回答いたします。

No	件名	質問内容	回答
1	審査委員会のメンバーについて	<p>令和7年度オープンイノベーション創出支援事業委託業務企画提案仕様書 P2 4委託業務の内容 (2) イ審査委員会の設置・運営補助候補事業者の選定や活動結果の評価・検証等を行うため、審査委員会を設置・運営し(委員選定、就任手続き、委員との調整、会場手配、委員会進行、資料作成、議事録作成等の委員会運営に関する一切の業務を行い)、補助候補事業者を5者程度選定すること。</p> <p>-----</p> <p>質問1 審査委員会の構成メンバーの人数は何人とすればよいか</p> <p>質問2 P2にある4委託業務の内容 (1) カにあるメンターを含めてもよいか</p> <p>質問3 P2にある4委託業務の内容 (2) ウにあるコンサルタント等を含めてもよいか</p> <p>上記質問は、以下についても併せて確認したい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・メンターに審査委員もしくはコンサルタントを含めて良いか ・コンサルタントにメンターもしくは審査委員を含めて良いか 	<p>①審査委員会の構成メンバーの人数指定や制限は設けておりません。</p> <p>参考としまして、令和6年度の審査委員会につきましては、5名の委員で構成しております。</p> <p>②メンターを含めていただいても問題はございません。</p> <p>③コンサルタント等を含めていただいても問題はございません。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・メンターに審査委員若しくはコンサルタントを含めていただいても問題はございません。 ・コンサルタントにメンター若しくは審査委員を含めていただいても問題はございません。 <p>いずれにしても、本事業が最大限の効果を発揮するとともに最も効率的な実施内容及び実施方法となるご提案をいただければと存じます。</p>

2	令和6年度からの変更点	<p>令和7年度オープンイノベーション創出支援事業委託業務企画提案仕様書 P1 3 委託業務の目的</p> <p>県内企業等が最先端の技術・サービス等を持つ県内外企業等と協働・共創し、オープンイノベーションによる革新的なビジネス・サービスを創出する取組を支援することで、県内企業等の高度化に繋げることを目的とする。</p> <p>-----</p> <p>質問</p> <p>R6年度より、1行目の「デジタル」の言葉がなくなっているが、その背景と趣旨についてご教授頂きたい。</p> <p>—R6年度仕様書より—</p> <p>県内企業等がデジタル技術・サービスを持つ県内外企業等と協働・共創し、オープンイノベーションによる革新的なビジネス・サービスを創出する取組を支援することで、県内企業等の高度化に繋げることを目的とする。</p>	<p>本事業ではデジタルに限らず、幅広いオープンイノベーションによる革新的なビジネス・サービスを創出する取組を支援対象としており、デジタルに限定されないことを明確にするための文言変更でございます。</p> <p>また、「最先端の技術・サービス等」の「等」にデジタル部分が包含されることから、デジタルを対象外とする意図はございません。</p>
---	-------------	---	--

3	<p>支援対象者と補助候補事業者の定義について</p>	<p>令和 7 年度オープンイノベーション創出支援事業委託業務企画提案仕様書 P1 4 業務委託の内容</p> <p>オープンイノベーションによる革新的なビジネス・サービスの創出を目指す県内企業等（以下、「支援対象者」という。）と最先端の技術・サービス等を持つ県内外の企業等（以下、「パートナー」という。）の協働・共創の取り組みに対する伴走支援として以下の業務を実施する。</p> <p>-----</p> <p>質問 1</p> <p>業務委託の内容からは、支援対象者とパートナーの協働・共創支援が目的と伺えるが、P2 の（2）アの補助候補事業者の公募には支援対象者以外も対象となっており、整合性を確認したい</p> <p>補助候補事業者＝支援対象者でなくて良いと解釈してよいか</p> <p>補助候補事業者は、本事業でパートナーを見つけた支援対象者、または、本事業でなく自社でパートナーを見つけた企業と考えてよいか</p>	<p>ご認識のとおりで問題ございません。</p> <p>なお、「支援対象者」及び「補助候補事業者」につきましては、以下のとおり整理いたしております。</p> <p>○支援対象者</p> <p>協働・共創支援にかかる業務において、本委託業務の受託者が伴走支援（パートナーの選定から協働・共創に向けた支援やファシリテーション等の必要な支援）する県内企業</p> <p>○補助候補事業者</p> <p>補助事業に（パートナー企業とともに）応募し、採択候補となった県内企業</p> <p>また、補助事業においては、協働・共創による伴走支援を受けた県内企業に限らず、オープンイノベーションに取り組んでいる企業を広く対象とすることから、本事業の活用（支援対象者であるか否か）に関わらず、応募可能とすることを想定しております。</p>
4	<p>企画提案審査に関してオンライン参加も可能か その場合は、2名以内に含めるのか</p>	<p>令和 7 年度オープンイノベーション創出支援事業委託業務企画提案応募要領 P7 (3) 企画提案審査の概要 エ 人数 プレゼンテーション審査の対応者（審査会場への入場者）は2名以内とする。</p> <p>当方の説明者のうち、1名が当日予定があるためオンライン参加としたいが、それは可能かその場合、オンライン参加者は上記の2名以内に含まれるのか</p>	<p>本委託業務にかかるプレゼンテーション審査につきましては、オンライン（ハイブリット）参加は不可とします。</p> <p>審査会場のみでの対応をお願いいたします。</p>